

旧			新		
目次		頁	目次		頁
○ 審議の経緯			○ 審議の経緯		
○ 食品安全委員会委員名簿			○ 食品安全委員会委員名簿		
○ 食品安全委員会農薬第○専門調査会専門委員名簿			○ 食品安全委員会農薬第○専門調査会専門委員名簿		
○ 要約			○ 要約		
I. 評価対象農薬の概要			I. 評価対象農薬の概要		
1. 用途			1. 用途		
2. 有効成分の一般名			2. 有効成分の一般名		
3. 化学名			3. 化学名		
4. 分子式			4. 分子式		
5. 分子量			5. 分子量		
6. 構造式			6. 構造式		
7. 開発の経緯			7. 物理的・化学的性状 追加		
			8. 開発の経緯		
II. 安全性に係る試験の概要			II. 安全性に係る試験の概要		
1. 動物体内運命試験			1. 土壌中動態試験		
(1) ラット（原体）			(1) 好氣的湛水土壌中動態試験		
(2) ラット（代謝物A）			(2) 好氣的土壌中動態試験		
(3) ヤギ（原体）			(3) 嫌氣的湛水土壌中動態試験		
(4) ヤギ（代謝物A）			(4) 土壌表面光分解試験		
(5) ニワトリ（原体）			(5) 土壌吸着試験		
(6) ニワトリ（代謝物A）			2. 水中動態試験		
2. 植物体内運命試験			(1) 加水分解試験		
(1) 水稻			(2) 水中光分解試験（緩衝液、自然水）		
(2) なす			3. 土壌残留試験		
3. 土壌中運命試験			4. 植物、家畜等における代謝及び残留試験		
(1) 好氣的湛水土壌中運命試験			(1) 植物代謝試験		
(2) 好氣的土壌中運命試験			① 水稻		
(3) 嫌氣的湛水土壌中運命試験			② なす		
(4) 土壌表面光分解試験			(2) 作物残留試験		
(5) 土壌吸着試験			(3) 後作物残留試験		
4. 水中運命試験			(4) 家畜代謝試験		
(1) 加水分解試験			① ヤギ（原体）		
(2) 水中光分解試験（緩衝液、自然水）			② ヤギ（代謝物A）		
5. 土壌残留試験			③ ニワトリ（原体）		
6. 作物等残留試験			④ ニワトリ（代謝物A）		
(1) 作物残留試験			(5) 畜産物残留試験		
(2) 後作物残留試験			① 泌乳牛		
(3) 畜産物残留試験（泌乳牛）			② 産卵鶏		
(4) 畜産物残留試験（産卵鶏）			(6) 魚介類における最大推定残留値		
(5) 魚介類における最大推定残留値			(7) 推定摂取量		
(6) 推定摂取量					

7. 一般薬理試験	Ⅱ. 6. (2)へ	—	5. 動物体内動態試験	—
8. 急性毒性試験		—	(1) ラット	—
(1) 急性毒性試験	Ⅱ. 6. (1)、Ⅱ. 12. (1)及びⅢ. 2. (1)へ	—	6. 急性毒性試験等	—
(2) 急性神経毒性試験	Ⅱ. 9. (1)へ	—	(1) 急性毒性試験（経口投与）	—
(3) 急性遅発性神経毒性試験	Ⅱ. 9. (2)へ	—	(2) 一般薬理試験	—
9. 眼・皮膚に対する刺激性及び皮膚感作性試験	Ⅱ. 12. (2)へ	—	7. 亜急性毒性試験	—
10. 亜急性毒性試験		—	(1) 90日間亜急性毒性試験（ラット）	—
(1) 90日間亜急性毒性試験（ラット）	Ⅱ. 7. (1)へ	—	(2) 90日間亜急性毒性試験（マウス）	—
(2) 90日間亜急性毒性試験（マウス）	Ⅱ. 7. (2)へ	—	(3) 90日間亜急性毒性試験（イヌ）	—
(3) 90日間亜急性毒性試験（イヌ）	Ⅱ. 7. (3)へ	—	8. 慢性毒性試験及び発がん性試験	—
(4) 90日間亜急性神経毒性試験（ラット）	Ⅱ. 9. (3)へ	—	(1) 1年間慢性毒性試験（イヌ）	—
(5) 28日間亜急性遅発性神経毒性試験（ニワトリ）	Ⅱ. 9. (4)へ	—	(2) 2年間慢性毒性/発がん性併合試験（ラット）	—
(6) 21日間亜急性経皮毒性試験（ウサギ）	Ⅱ. 12. (3)へ	—	(3) 2年間発がん性試験（マウス）	—
(7) 28日間亜急性吸入毒性試験（ラット）	Ⅱ. 12. (4)へ	—	9. 神経毒性試験	—
(8) 12週間亜急性毒性試験（ラット、代謝物A）	Ⅲ. 3. (1)へ	—	(1) 急性神経毒性試験	—
11. 慢性毒性試験及び発がん性試験		—	(2) 急性遅発性神経毒性試験	—
(1) 1年間慢性毒性試験（イヌ）	Ⅱ. 8. (1)へ	—	(3) 90日間亜急性神経毒性試験（ラット）	—
(2) 2年間慢性毒性/発がん性併合試験（ラット）	Ⅱ. 8. (2)へ	—	(4) 28日間亜急性遅発性神経毒性試験（ニワトリ）	—
(3) 2年間発がん性試験（マウス）	Ⅱ. 8. (3)へ	—	(5) 発達神経毒性試験（ラット）	—
12. 生殖発生毒性試験		—	10. 生殖発生毒性試験	—
(1) 2世代繁殖試験（ラット）	Ⅱ. 10. (1)へ	—	(1) 2世代繁殖試験（ラット）	—
(2) 発生毒性試験（ラット）	Ⅱ. 10. (2)へ	—	(2) 発生毒性試験（ラット）	—
(3) 発生毒性試験（ウサギ）	Ⅱ. 10. (3)へ	—	(3) 発生毒性試験（ウサギ）	—
(4) 発達神経毒性試験（ラット）	Ⅱ. 9. (5)へ	—	11. 遺伝毒性試験	—
13. 遺伝毒性試験	Ⅱ. 11. 及びⅢ. 4. へ	—	12. 経皮投与、吸入ばく露等試験	—
14. その他の試験		—	(1) 急性毒性試験（経皮投与、腹腔内投与及び吸入ばく露）	—
(1) 腫瘍に対するメカニズム検討試験	Ⅱ. 13. (1)へ	—	(2) 眼・皮膚に対する刺激性及び皮膚感作性試験	—
(2) 28日間免疫毒性試験（ラット）	Ⅱ. 13. (2)へ	—	(3) 21日間亜急性経皮毒性試験（ウサギ）	—
(3) 中毒時の影響（ヒト）	Ⅱ. 14. (1)へ	—	(4) 28日間亜急性吸入毒性試験（ラット）	—
		—	13. その他の試験	—
		—	(1) 腫瘍に対するメカニズム検討試験	—
		—	(2) 28日間免疫毒性試験（ラット）	—
		—	14. ヒトにおける知見追加	—
		—	(1) 中毒時の影響（ヒト）	—
		—	(2) 疫学研究追加	—
		—	Ⅲ. 安全性に係る試験の概要（代謝物）	—
		—	1. 動物体内動態試験	—
		—	(1) ラット（代謝物A）	—
		—	2. 急性毒性試験等	—
		—	(1) 急性毒性試験（代謝物A）	—
		—	3. 亜急性毒性試験	—
		—	(1) 12週間亜急性毒性試験（ラット、代謝物A）	—
		—	4. 遺伝毒性試験（代謝物A）	—

Ⅲ. 食品健康影響評価 ー ▪ 別紙 1：代謝物/分解物略称 ー ▪ 別紙 2：検査値等略称 ー ▪ 別紙 3：作物残留試験成績 ー ▪ 別紙 4：後作物残留試験成績 ー ▪ 別紙 5：畜産物残留試験成績 ー ▪ 別紙 6：推定摂取量 ー ▪ 参照 ー	Ⅳ. 食品健康影響評価 ー ▪ 別紙 1：代謝物/分解物略称 ー ▪ 別紙 2：検査値等略称 ー ▪ 別紙 3：作物残留試験成績 ー ▪ 別紙 4：後作物残留試験成績 ー ▪ 別紙 5：畜産物残留試験成績 ー ▪ 別紙 6：推定摂取量 ー ▪ 参照 ー
---	---

※公表文献については安全性試験成績と区別して記載する。なお、研究対象とされた試験分野や得られた知見毎に、複数の情報をまとめて記載することも可。

【事務局より】 • 1 月の農薬第一専門調査会において、代謝物を用いて実施された動態試験については、それぞれの場所（植物、家畜、動物、土壌、水中等）に記載することとされましたが、海外評価書では動物の動態試験については代謝物を用いて実施された毒性試験とまとめて記載されていることが多いことから、動物の動態試験については代謝物に関する安全性に係る試験の概要へ記載する案といたしました。
